

松田小学校新校舎完成

「松田と共に育つ新しい学びの樹」



町の歴史、地域の知恵を引き継ぐ「学びの遷都」

令和2年10月より始まった松田小学校校舎建設工事は、令和4年1月に新校舎が完成しました。引越し作業を経て、2月14日から、授業が始まりました。

旧校舎は、昭和49年に竣工し、築約50年が経過しています。平成11年に耐震補強工事を行いました。が、老朽化が課題となっていました。

町では、総合教育会議や松田町の学校制度などのあり方に関する検討委員会などで議論を重ね、学校建設を進めてまいりました。

全国3例目となる木造3階建て校舎

新校舎は、公立学校としては、全国で3例目と

なる木造3階建て校舎です。松田町産の木材を教室の床や昇降口の壁など、新校舎の一部として利用し、子どもたちに木のぬくもりと郷土愛の醸成を行えるようになっていきます。

校舎中央に位置するメディア棟には、1階から2階へと続く学びの階段や3階のメディアセンター（図書スペース）などが配置されています。各教室は、開放感ある扉とすることで同学年や異学年との学びができる環境が整いました。

また、スポーツ活動などの地域活動の利用だけでなく、地域の安全・安心拠点として、40tの耐震性貯水槽を設けるなど災害時の避難所としての機能も兼ね備えています。

◎ 教育課 施設管理係

☎(83)7023